

渡島・檜山地方税滞納整理機構の財務書類（平成28年度決算）の概要

1 貸借対照表

借 方		貸 方	
【資 産】	1,271 万円	【負 債】	0 円
投資等	859 万円	【純資産】	1,271 万円
うち基金	859 万円	その他一般財源	1,271 万円
流動資産	412 万円	うち基金	859 万円
うち現金預金	412 万円	うち現金預金	412 万円
【資産合計】	1,271 万円	【負債・純資産合計】	1,271 万円

資産総額は1,271万円で、負債は0円、純資産は1,271万円となっている。

資産については、基金と現金預金である。基金の内訳は、定期預金となっている。
現金預金の内訳は、一般会計の歳入歳出差引額の合計（剰余金）となっている。

2 行政コスト計算書

【経常行政コスト】	4,288 万円
人件費	204 万円
物件費	789 万円
補助金等	3,295 万円
【経常収益】	3,979 万円
負担金	3,979 万円
【純経常行政コスト】	309 万円

経常行政コストは総額4,288万円であり、経常収益は3,979万円となっている。

これらの差引からなる純経常行政コストは309万円となっている。

経常行政コストを性質別に見ると、人件費（顧問弁護士・監査委員報酬、各種手当等）が204万円、物件費（物にかかるコスト）が789万円となっている。補助金等の内訳として、派遣職員の給与等負担金が2,552万円、前年度剰余金の還付分が703万円、その他負担金等が40万円で、合計3,295万円となっている。経常収益は、構成各市町負担金として3,979万円となっている。

3 純資産変動計算書

平成28年度における純資産の変動は291万円となっている。

内訳として、純経常行政コストによる減が309万円、財産運用収入（利息分）と雑入による増が18万円となっている。

4 資金収支計算書

平成28年度末の歳計現金残高は412万円となっている。

現金残高は剰余金なので、翌年度、構成各市町に還付金として支出するものである。